

年間授業計画

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ
 教 科： 外国語 科 目： 英語コミュニケーションⅠ 単位数： 4 単位

対象学年組：第 1 学年 F 組 ～ G 組 普通科外国語コース

使用教科書： BLUE MARBLE English Communication Ⅰ 数研出版

英語コミュニケーションⅠの目標

- 【知識及び技能】
 外国語の音声・語彙・表現・文法・言語の働き等の理解を深め、これらの知識を用いて読む、聞く、話す、書くことによる実際のコミュニケーション場面において目的や場面、状況に応じて適切に活用できる知識・技能を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】
 コミュニケーションを行う目的・場面・状況などに応じて、日常的话题や社会的話題について外国語で情報・考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図等を的確に理解し、これらを活用して適切に表現しあったりする力を身につける。
- 【学びに向かう力、人間性等】
 外国語の背景にある文化に対して理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・外国語の4技能5領域について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けることができる。 ・外国語の学習を通して、言語の働きや役割などを理解することができる。	・場所・目的・状況などに応じて、日常的・社会的な話題について、情報や考えなどを外国語での確に理解したり適切に伝え合ったりすることができる。	・他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しつつ、外国語で聞いたり、読んだりしたことを活用し、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
1 学 期	Lesson 1 Friendships in the Digital Age 【知識及び技能】 ・デジタル時代における友達付き合いについて、理解を深めるために、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・デジタル時代における友達付き合いについて、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現しようとしている。	・指導項目：デジタル時代における友だち作りについて。 ・SV / SVC / SVO / SV00/ SVOC / There is [are] ・使用教材 ・教科書 ・教科書準拠ナビゲーションノート ・教科書準拠ワークブック ・PRIZM Reading 1 ・システム英単語Basic ・Vision Quest総合英語Ultimate ・Hyper Listening Elementary ※一人1 台端末を活用した4 技能を育成する授業を行う。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、デジタル時代における友達付き合いやソーシャルメディアのメリット・デメリットについて書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・各Part 本文の内容（デジタル時代における友達付き合い）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・デジタル時代における友達付き合いについて、理解を深めるために、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 ・各Part 本文の内容（デジタル時代における友達付き合い）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	9
	Lesson 2 Expos: Past, Present, and Future 【知識及び技能】 ・各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。また、本文の内容を自分の言葉で再生できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	・指導項目：万博における日本の関わりと、未来の万博の役割について。 ・現在[過去]完了形・完了進行形 ・使用教材 ・教科書 ・教科書準拠ナビゲーションノート ・教科書準拠ワークブック ・PRIZM Reading 1 ・システム英単語Basic ・Vision Quest総合英語Ultimate ・Hyper Listening Elementary ※一人1 台端末を活用した4 技能を育成する授業を行う。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、過去の万博や万博を開催するメリットについて書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 ・各Part 本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料を用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり、書いたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を簡潔にまとめ、適切なつなぎ表現を用いて話したり、書いたりしている。 ・関連したテーマについて、学習した機能表現を用いて、30語以上で自分の意見を話したり書いたりしている。 ・聞き取った内容に関連したテーマについて、事実や自分の考えを整理して、ペアで話し合ったり、学習した語句や表現を用いて書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・発音、読解、文法に関する学習事項が直前のレッスンのどこで用いられているかを理解しようとしている。 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現しようとしている。	○	○	○	9
	定期考査	・「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を確認する。	○	○			○	・筆記テスト及びリスニングテストを実施する。	○	○		1

	Lesson 3 The Fascinating World of a Professional Storyteller 【知識及び技能】 ・講談と旭堂南春について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	・指導項目：1人のアメリカ人女性を魅了した日本の伝統話芸の世界について。 ・used to do / could / 助動詞を含む受動態 (can be done / will be done) ・使用教材・教科書 ・教科書準拠ナビゲーションノート ・教科書準拠ワークブック ・PRIZM Reading 1 ・システム英単語Basic ・Vision Quest総合英語Ultimate ・Hyper Listening Elementary ※一人1台端末を活用した4技能を育成する授業を行う。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、講談とそれに対する旭堂南春の思いについて書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 ・各Part 本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料を用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり、書いたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・各Part 本文の内容（講談と旭堂南春）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしている。 ・聞き取った内容の概要を捉えるために、キーワードを書きとっている。 ・聞き取った内容に関連したテーマについて、事実や自分の考えを整理して、ペアで話し合ったり、学習した語句や表現を用いて書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現しようとしている。	○	○	○	9
	Lesson 4 Changing Behavior in Unique Ways 【知識及び技能】 ・各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。また、本文の内容を再生できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	・指導項目：人々の行動をよい方向に変えるための「仕掛け」について ・使役動詞+O + do / S + V + O + to do ・使用教材・教科書 ・教科書準拠ナビゲーションノート ・教科書準拠ワークブック ・PRIZM Reading 1 ・システム英単語Basic ・Vision Quest総合英語Ultimate ・Hyper Listening Elementary ※一人1台端末を活用した4技能を育成する授業を行う。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・各Part 本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料を用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり、書いたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・写真を見て、内容の描写や状況の推測について表現している。 ・本文に関連したテーマについて、学習した機能表現を用いて、50語以上で自分の意見を話したり、書いたりしている。 ・聞き取った内容の概要を捉えるために、キーワードを書きとっている。 ・聞き取った内容に関連したテーマについて、事実や自分の考えを整理して、ペアで話し合ったり、学習した語句や表現を用いて書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・発音、読解、文法に関する学習事項が直前のレッスンのどこで用いられているかを理解しようとしている。 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現しようとしている。	○	○	○	9
	定期考査	・「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を確認する。	○	○			○	・筆記テスト及びリスニングテストを実施する。	○	○		1
2学期	Lesson 5 A Journey to Peace 【知識及び技能】 ・ルワンダ内戦とマリールイズについて、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	・指導項目：ルワンダ大虐殺を生き延びた1人の女性の物語 ・知覚動詞+ O + do /知覚動詞+ O + 分詞/使役動詞+ O + 分詞/S + V + if ～ ・使用教材・教科書 ・教科書準拠ナビゲーションノート ・教科書準拠ワークブック ・PRIZM Reading 1 ・システム英単語Basic ・Vision Quest総合英語Ultimate ・Hyper Listening Elementary ※一人1台端末の活用した4技能を育成する授業を行う。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、ルワンダ内戦と教育に対するマリールイズの考えについて書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 ・各Part 本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料を用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり、書いたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を簡潔にまとめ、適切なつなぎ表現を用いて話したり、書いたりしている。 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・発音、読解、文法に関する学習事項が直前のレッスンのどこで用いられているかを理解しようとしている。 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現しようとしている。	○	○	○	10

Lesson 6 Humans Evolve with Measurements 【知識及び技能】 単位の歴史について各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。また、本文の内容を再生できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	・指導項目：「測る」という行為を通して人類の進化の歴史について ・関係代名詞の継続用法 ・使用教材 ・教科書 ・教科書準拠ナビゲーションノート ・教科書準拠ワークブック ・PRIZM Reading 1 ・システム英単語Basic ・Vision Quest総合英語Ultimate ・Hyper Listening Elementary 一人1台端末の活用した4技能を育成する授業を行う。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・日常で用いられる単位について、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付けている。 ・あると役立つと思う単位について、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・単位の歴史について、理解を深めるために、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現しようとしている。	○	○	○	10
定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を確認する。	○	○			○	筆記テスト及びリスニングテストを実施する。	○	○		1
Lesson 7 Bio-logging Discovering Animals' Secrets 【知識及び技能】 ・バイオロギング研究について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現することができる。	・指導項目：野生動物の秘密に迫る「バイオロギング」について ・関係副詞（when / where / why / how） ・使用教材 ・教科書 ・教科書準拠ナビゲーションノート ・教科書準拠ワークブック ・PRIZM Reading 1 ・システム英単語Basic ・Vision Quest総合英語Ultimate ・Hyper Listening Elementary ※一人1台端末の活用した4技能を育成する授業を行う。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料、本文の論理展開の理解を基に、バイオロギング研究やその研究事例について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 ・動物遺棄について、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を簡潔にまとめ、適切なつなぎ表現を用いて話したり、書いたりしている。 ・聞き取った内容に関連したテーマについて、事実や自分の考えを整理して、ペアで話し合ったり、学習した語句や表現を用いて書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・質問の意図を理解し、バイオロギング研究について、自分の意見を述べたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 ・身近なテーマに関する設定を理解し、ターゲットとなる文法事項を使って質問に答えたり、自分の意見を表現しようとしている。	○	○	○	10
Lesson 8 What to Do with Too Many Tourists 【知識及び技能】 ・オーバーツーリズムについて、各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。また、本文の内容を再生できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の内容を自分のことばで簡潔に伝えることができる。また、本文に関連したテーマの英文を聞いて、意見をやり取りすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文で扱った発音、読解スキル、文法を理解し、それを用いて正しく英文を表現できる。	指導項目：「オーバーツーリズム」とは何か、そしてその解決策を考える ・仮定法過去・仮定法過去完了・I wish ～ ・as if ～ ・使用教材 ・教科書 ・教科書準拠ナビゲーションノート ・教科書準拠ワークブック ・PRIZM Reading 1 ・システム英単語Basic ・Vision Quest総合英語Ultimate ・Hyper Listening Elementary ※一人1台端末の活用した4技能を育成する授業を行う。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・オーバーツーリズムに関する英文を読み、聞き、その内容を理解する技能を身に付けている。 ・訪日外国人増加の是非に関するパネルディスカッションを聞き、その内容を理解する技能を身に付けている。 ・訪日外国人増加について、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・本文の内容を簡潔にまとめ、適切なつなぎ表現を用いて話したり、書いたりしている。 ・聞き取った内容に関連したテーマについて、事実や自分の考えを整理して、ペアで話し合ったり、学習した語句や表現を用いて書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・オーバーツーリズムについて、理解を深めるために、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 ・各Part 本文の内容（オーバーツーリズム）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	10
定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を確認する。	○	○			○	筆記テスト及びリスニングテストを実施する。	○	○		1

